

平成25年度 考古学が語る古代オリエント

第21回西アジア発掘調査報告会

—2013年発掘調査の速報—

2014年 3月22日(土)・23日(日)



シャルジャ港町発掘地
(アラビア湾)



ハッサンケイフ・ホユック
遺跡出土骨製品(トルコ)



テル・ベグム遺跡発掘風景
(イラク・クルディスタン)

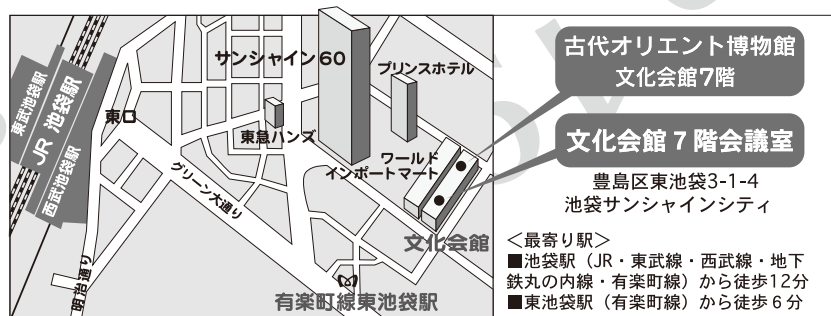
主催：日本西アジア考古学会・古代オリエント博物館

後援：国土館大学イラク古代文化研究所・中近東文化センター
日本考古学協会・早稲田大学エジプト学研究所

会場：池袋サンシャインシティ文化会館
7階会議室 710 室
東京都豊島区東池袋 3-1-4

定員：先着 150 名

※どなたでも自由に参加いただけますが、座席数に限りがあり、立席になる場合もございます。あらかじめご了承ください。



参加費：資料代 1,000 円 ※日本西アジア考古学会会員、古代オリエント博物館友の会会員の方は無料です。

お問合せ：古代オリエント博物館 TEL 03-3989-3491 <http://aom-tokyo.com/>
日本西アジア考古学会 <http://www.hum.u-tokai.ac.jp/~jswaa/> (<http://jswaa.org> に移行予定)

発表者、演題、発表順などは変更されることがあります。最新情報は上記お問い合わせ先やウェブサイトでご確認ください。

9:30 開場・受付 10:00 開会の辞 17:00 懇親会

先史時代の調査

- 10:10-10:35 報告1 北ユーラシアの旧人・新人交替劇
—ウズベキスタン旧石器遺跡調査(2013年)——
東京大学総合研究博物館教授 西秋 良宏
- 10:35-11:00 報告2 「初期定住集落の姿を探る」
—トルコ、ハサンケイフ・ホユック第3遺跡次調査(2013)——
筑波大学人文社会系教授 三宅 裕
- 11:00-11:25 報告3 「ヨルダン南部ジャフル盆地の遊牧化過程」
—後期新石器時代のダムおよびキャンプ地の分布・発掘調査(2013年春・夏)——
金沢大学歴史言語文化学系教授 藤井 純夫
- 11:25-11:50 報告4 「南イラン・アルサンジャン地区の新石器化・都市化」
—2013年の踏査より——
筑波大学人文社会系教授 常木 晃
- 11:50-13:05 昼食休憩
- 13:05-13:30 報告5 「南コーカサス地方の新石器時代」
—第6次発掘調査(2013年)——
東京大学総合研究博物館教授 西秋 良宏
- 13:30-13:55 報告6 「アラビア半島北半の遊牧化過程」
—タブーク州先史遊牧民遺跡の分布・発掘調査(2012～2013年)——
金沢大学歴史言語文化学系教授 藤井 純夫
- 13:55-14:20 報告7 「文明前夜のメソポタミア東縁部」
—イラク・クルディスタン、テル・ベグム遺跡の発掘調査(2013年)——
早稲田大学高等研究所助教 小高 敬寛
- 14:20-14:45 報告8 「ティグリス川上流域における都市形成期の集落」
—トルコ、サラット・テベ遺跡発掘調査(2013年)——
国士舘大学イラク古代文化研究所共同研究員 小泉 龍人
- 14:45-15:00 休憩

特別講演 「前期青銅器時代のキュルテペ」

- 15:00-15:45 講演① 「キュルテペ=カニシュにおける近年の調査成果」
—中央アナトリア前期青銅器文化への新視角——
アンカラ大学言語・歴史・地理学部教授 フィクリ・クラックオウル
- 15:45-16:30 講演② 「前期青銅器時代のキュルテペ=カニシュ」
における信仰と伝統——
アンカラ大学言語・歴史・地理学部助手 ギュゼル・オズトルク
- 17:00-19:00 懇親会



ワディ・グバイ5号遺跡円塔墓の発掘(サウジアラビア)

9:30 開場・受付 16:30 閉会

アラビア半島、エジプト、中央アジアの調査

- 10:00-10:25 報告9 「アラビア半島内陸部の地形発達と人類史」
—オマーン、イブリー県における第1次地考古学調査(2013年)——
東京工業大学大学院情報理工学研究所・日本学術振興会特別研究員(PD) 近藤 康久
- 10:25-10:50 報告10 「王朝成立直前の社会を探る」
—エジプト、ヒエラコンポリス遺跡HK11C地区の発掘調査(2012-13年)——
早稲田大学エジプト学研究所助教 馬場 匡浩
- 10:50-11:15 報告11 「ウセルハト墓(TT.47)を掘る」
エジプト、ルクソール西岸アル=コーカ遺跡第6次調査(2012-2013年)——
早稲田大学文学学術院教授 近藤 二郎
- 11:15-11:40 報告12 「ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学」
—キルギス、ナリン川流域での日本-キルギス合同考古学調査——
東京文化財研究所文化遺産国際協力センター・アソシエイトフェロー 久米 正吾
- 11:40-12:05 報告13 「キルギス共和国チュー河流域の考古調査、2013年」
—天山北路に栄えたアク・ベシム遺跡の発掘調査——
東京文化財研究所文化遺産国際協力センター・地域環境研究室長 山内 和也
- 12:05-13:15 昼食休憩

西アジアの歴史時代

- 13:15-13:40 報告14 「アッシリア・コロニー時代の交易ルート」
—トルコ共和国カイセリ県遺跡調査プロジェクト(KAYAP)第6次調査(2013年)——
ノートルダム清心女子大学文学部教授 紺谷 亮一
- 13:40-14:05 報告15 「アラビア湾の港町の発掘」
—アラブ首長国連邦、シャルジャ遺跡(2012-2013年)——
金沢大学名誉教授 佐々木 達夫
- 14:05-14:30 報告16 「後期鉄器時代、ローマ時代の下ガリラヤ」
—イスラエル、テル・レヘシ遺跡2013年(第7次)発掘調査——
天理大学文学部教授 桑原 久男
- 14:30-14:55 報告17 「アブラハムを記念するキリスト教施設」
—2013年度ブルジュ・ベイティン(パレスチナ)における発掘調査——
慶應義塾大学文学部教授 杉本 智俊
- 14:55-15:10 休憩
- 15:10-15:35 報告18 「時代を超えたネクロポリス」
—2013年度ワディ・タワヒーン(パレスチナ)における発掘調査——
慶應義塾大学文学部教授 杉本 智俊
- 15:35-16:00 報告19 「ヨルダン、ウム・カイス遺跡の発掘調査、2013」
国士舘大学イラク古代文化研究所教授 松本 健
- 16:00-16:25 報告20 「ヨルダン国ペトラ博物館建設に伴う」
初期遺跡影響評価——
東京文化財研究所文化遺産国際協力センター・地域環境研究室長 山内 和也
- 16:25 閉会の辞
- 16:30 閉会

